

令和5年度社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座 開催要綱

1 目的

社会福祉法の改正を経て、社会福祉法人にはこれまで以上の高い公共性や公益性と、多様な支援ニーズに対応する体制整備が求められています。

社会福祉法人が質の高い福祉サービスを提供し、幅広く事業を展開していくためには、財務分析に基づく経営戦略の立案が必要であり、経営の安定化や人材の確保など法人の直面する課題解決に向けて、適切な財務管理を担う経理担当職員の役割が一層重要なものとなってきます。

本講座では、会計処理や決算実務を行う上で必要となる実践的な知識を学ぶとともに、法改正や国の施策に関する最新の情報を得て、社会福祉法人がとるべき対応について理解を深めることを目的に開催します。

2 主催

北海道社会福祉協議会 北海道社会福祉法人経営者協議会（社会福祉施設経営部会）

3 共催

北海道社会福祉協議会 社会福祉施設部会

4 日時

令和5年12月19日（火） 13:00～16:00

5 会場

第二水産ビル 8階大会議室

（札幌市中央区北3条西7丁目 TEL：011-281-2071）

6 参加定員 100名

7 参加対象

社会福祉法人・施設の会計担当職員

8 参加費

北海道社会福祉法人経営者協議会（社会福祉施設経営部会）又は社会福祉施設部会
（各種別協議会）

- ・会員法人・施設 1人 3,000円
- ・非会員法人・施設 1人 6,000円

9 プログラム

講師：小田 伸一 氏（小田伸一税理士事務所 所長）

時 間	内 容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	開会・オリエンテーション
13:10～14:00 (50分)	講義1「社会福祉法人会計の基本について」 ○社会福祉法人会計基準の概要や仕訳の基礎、日常会計処理に係る留意事項について学びます。
14:00～14:10	休憩
14:10～15:00 (50分)	講義2「社会福祉法人会計基準における決算の事前準備と活用方法について」 ○決算業務を行う上で必要となる計算書類（資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表）の作成や附随資料（財産目録、注記表、附属明細書、勘定科目内訳書）のチェックポイントについて学びます。
15:00～15:10	休憩
15:10～16:00 (50分)	講義3「インボイス制度・電子帳簿保存法への対応と社会保障の動向について」 ○令和5年10月から施行されたインボイス制度に関して、制度施行後の会計業務の変化や対応について改めて理解を深めるとともに、電子帳簿保存法の改正により令和6年1月から義務化となる電子取引における電子データ保存の対応方法について学びます。 ○労働力不足を背景に、「年収の壁・支援強化パッケージ」が示されました。人手不足への対応が急務となる中、労働力確保の環境づくり支援として発表された制度の概要を確認します。
16:00	閉会

10 参加申込

申込フォームを通して受け付けます。

下記のURLにアクセスして必要事項を登録し、期限までにお申込ください。

【参加申し込み用URL】

<https://forms.gle/jkBHqxrU6X4j9bP36>

※本研修会の受講者に係る個人情報は、当日名簿として使用する以外には、本人の了承なく第三者に開示することはありません。

11 申込期限

令和5年12月11日（月）

12 お問い合わせ先

北海道社会福祉法人経営者協議会 事務局

（北海道社会福祉協議会 法人・施設支援部 法人支援課 担当：吉田・三浦）

TEL 011-241-3982 / FAX 011-280-3162

E-mail d-keieikyo@dosyakyu.or.jp